

東京アプレイザル

https://t-ap.jp/



柳澤泰章社長

[生年月日]1960年3月20日 [出身地]東京都葛飾区 [最終学歴]慶應義塾大学経済学部
[尊敬する人物]盛田昭夫 [座右の銘]有言実行

革新的な取り組みで市場を開拓する 不動産鑑定事務所

東京アプレイザルは、税理士とのネットワーク構築やセミナービジネスをいち早く手掛けた不動産鑑定業界の先駆者的な存在だ。さらには同業他社に先駆けてセミナー事業のオンライン化に取り組み、収益基盤を強固にする。

—— 2018年9月に社長に就任してから取り組んできたことは。

柳澤 私のミッションは、厳しい事業環境下で当社をより強くすることです。当社は業界に先駆けて新たな取り組みを行い、業績を向上させてきました。まずは1992年から全国の税理士事務所と業務提携を進めて、不動産の鑑定案件の掘り起こしに注力。税理士との関係を強化するため、実務セミナーを積極的に開催しています。さらに2005年からは要件に該当すれば節税効果が見込める「広大地」

の評価にいち早く着目し、事業を飛躍させました。しかし、18年には「広大地評価」が廃止され、年間1億円以上の売り上げが減少しました。コロナ禍で市況が変化したこともあり、今年から新しいチャレンジを始めています。

—— 新しいチャレンジとは。

柳澤 新型コロナウイルスの流行を受けて、6月からオンラインセミナーを拡充しています。入金と月会費をそれぞれ1万円支払って会員になると、回数制限なしで対象セミナーを受講することができ、講師は税理士や弁護士

等の士業、FPや不動産コンサルタントといった専門家で、相続、資産税などの実務や関連法規を学べます。会員数は100人に達しました。特に地方在住者からは「いつでも視聴できる」と大変好評です。会員から不動産鑑定の問い合わせが寄せられるなど、ビジネスにつながりつつあります。

先駆けとなつて、業績をアップさせていきます。

—— その他の施策は。

柳澤 来年をメドに不動産投資家や中小企業オーナー向けに不動産コンサルティングを開始します。不動産鑑定士としての公正な立場から、顧客の資産形成、承継のお手伝いをしたいです。プライベートバンクのように顧客へ親身に

寄り添う存在を目指します。

社員が一枚岩となつて新規事業で成果を出していきたいですね。そのためにも、業界のリーダーを目指して「道なきところに道をつくる」という理念を掲げました。重要なのは、サービスを提供する上で「最先端」や「獨創性」、顧客にとっての「感動」を追求すること。そうすれば不透明な市況が続いても、顧客が離脱することなく、企業体質を強化できると信じています。 **K**

【設立】

1981年

【資本金】

2500万円

【所在地】

東京都新宿区